

総 括 事 項

1 名称・所在地

高知県水産試験場

(本場)

高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23

電 話：088-856-1175 e-mail：040409@ken.pref.kochi.lg.jp

F A X：088-856-1177 HP : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/>

交通機関：JR高知駅(高知市)からとさでん交通バス宇佐行き乗車、宇佐終点から徒歩10分

(古満目分場)

高知県幡多郡大月町古満目330

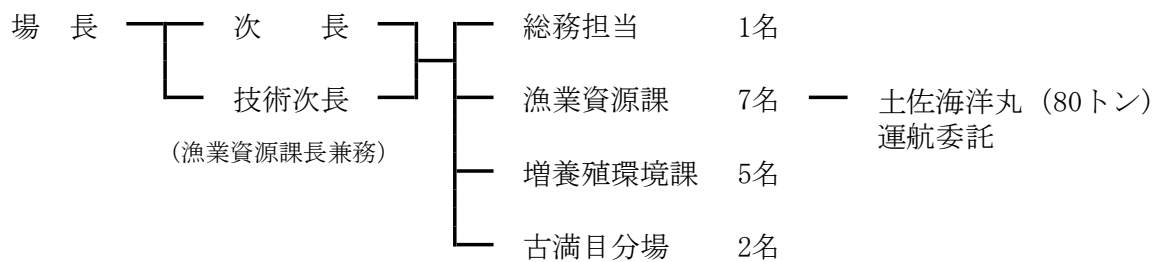
電 話：0880-72-1072 F A X：0880-72-1073

交通機関：高知西南交通 古満目バス停で下車、徒歩5分

2 沿 革

明治34年	県庁内に設立
35年	須崎町に新庁舎建設し移転
大正9年	講習部新設
昭和元年	無線電信陸上局新設
19年	講習部廃止
21年	南海地震により庁舎一部破損、備品類大部分を流失
29年	15号台風により庁舎全壊
30年	庁舎新築
43年	幡多郡大月町古満目に実験室設置
46年4月	須崎市浦ノ内灰方に庁舎新築移転
46年4月	大月町古満目に試験地設置
48年4月	大月町古満目に実験所設置
53年3月	土佐市宇佐町竜に無線局移転
57年4月	無線局業務を須崎無線漁業協同組合へ移管
58年1月	海洋開発調査船「土佐丸」竣工
58年4月	栽培漁業センターの設置に伴い古満目実験所を廃止、大月町に貸与
61年3月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
61年7月	皇太子殿下下行啓
平成3年2月	海洋漁業センター新築
9年4月	機構改革により、5課(科)体制が4課(科)体制となる
10年4月	機構改革により、産業技術委員会事務局へ移管
15年12月	海洋開発調査船「土佐丸」廃船
17年4月	機構改革により、4課(科)体制が3課(部)体制となる
17年9月	横浪林海研究交流センターの設置
19年4月	機構改革により産業技術部に組織替え及び3課(部)体制が3課体制となる
20年7月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」廃船
20年9月	新海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
21年4月	機構改革により、水産振興部に移管
23年4月	機構改革により、3課体制が2課体制となる
28年10月	大月町古満目に古満目分場設置

3 令和元年度機構及び人員



4 令和元年度職員一覧表

場長 三觜 徹
 次長 谷 健二
 技術次長 柳川 晋一

職名	職種	氏名	備考
主任（総括）	行政職	小松 和彦	
漁業資源課長	研究職	柳川 晋一	技術次長兼務
チーフ	研究職	漁崎 盛也	
主任研究員	研究職	杉本 昌彦	
主任研究員	研究職	山下 慶太郎	
主任研究員	研究職	猪原 亮	
研究員	研究職	高橋 紀行	
研究員	研究職	松田 裕太	
増養殖環境課長	研究職	梶 達也	
チーフ	研究職	清水 重樹	
主任研究員	研究職	山下 樹徹	
主任研究員	研究職	齋田 尚希	
研究員	研究職	谷口 越則	
古満目分場長	研究職	荻田 淑彦	
主任研究員	研究職	鈴木 怜	

5 平成31年度当初予算

(単位：千円)

課 題 名 ・ 事 業 名	予算額	うち、国庫 支出額	うち、受託 事業収入
水産試験場管理運営費	127,874	2,527	0
管理運営費・共通経費・施設整備費 (本場)	23,754		
管理運営費・施設整備費 (古満目分場)	19,547	2,527	
調査船運航事業費	84,573		
水産業試験研究費	46,665	5,459	16,805
地域レベルでの漁況海況情報の提供	4,405		1,130
資源評価調査委託事業	13,721		13,721
日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業	1,954		1,954
浮魚礁モニタリング調査事業	784		
急潮に強い定置網漁業への転換に向けた現場潮流の解析	2,321	1,057	
魚類養殖における寄生虫の新たな防除技術の開発	1,900	908	
赤潮の早期検知と海水からの病原体の検出技術の開発	570	285	
赤潮の早期検知と海水からの病原体の検出技術の開発 (古満目分場)	847	424	
高精度な漁況漁場予測手法の開発	4,037	2,018	
新養殖対象種の探索と種苗生産技術の開発	1,088	544	
技術支援事業費 (干潟及び藻場回復の取組に関する支援)	1,190		
技術支援事業費 (クロマグロ種苗生産に係る技術支援)	447	223	
非常勤職員経費	13,401		
水産振興部から令達事業	3,536	295	564
赤潮等発生監視調査事業	248		
赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業	564		564
養殖衛生管理整備事業	591	295	
沿岸沖合漁業振興事業	2,133		
計	178,075	8,981	17,369

<参考> 水産試験場当初予算額の推移

年度	金額 (千円)	対前年比 (%)
H11	206,537	85.7
12	216,315	104.7
13	215,814	99.8
14	206,028	95.5
15	185,881	90.2
16	141,467	76.1
17	141,753	100.2
18	128,976	91.0
19	131,877	102.2
20	114,156	86.6
21	119,434	104.6

年度	金額 (千円)	対前年比 (%)
H22	119,763	100.3
23	177,210	148.0
24	165,789	93.6
25	190,066	114.6
26	155,751	81.9
27	159,503	102.4
28	173,101	108.5
29	192,738	111.3
30	185,347	96.2
31	178,075	96.1

6 令和元年度業務実績

(1) 学習会・研修会等

開催月日	講師	講演内容	会議・研修会等名称	開催場所	対象者	参加人数
5/13	齋田 尚希	水産用ワクチンとその接種技術について	水産用ワクチン接種技術講習会	宿毛漁業指導所	養殖業者等	16
5/28	齋田 尚希	水産用ワクチンとその接種技術について	水産用ワクチン接種技術講習会	水産試験場	養殖業者等	16
7/8	漁崎 盛也	浦ノ内湾の魚類養殖について 高知県の漁業について	浦ノ内中学校1年生 「総合的な学習の時間 ～浦ノ内を知る～」	海洋漁業センター	浦ノ内中学校 1年生	14
	山下 樹徹	浦ノ内湾のアサリについて				
10/31	山下慶太郎	カツオの話	都市と漁村の交流学習会	潮江東小学校	小学4年生	62
11/8	清水 重樹	浦ノ内湾のアサリについて	土佐市宇佐小学校5年生を対象としたアサリの学習会	土佐市宇佐小学校	宇佐小学校小学5年生	21
3/26	山下慶太郎	2020年カツオ漁況の見通し	高知県近海鯉漁撈通信協議会	水産会館	近海かつお漁関係者	15

(2) 学会・研究会等での発表（口頭発表・ポスターセッション含む）

発表日	所属	発表者名	演題	学会・研究会等名称	開催場所
7/31	漁業資源課	漁崎 盛也	平成30年度資源動向調査報告 (マルソウダ)	中央ブロック資源評価会議	中央水産研究所
10/2	漁業資源課	猪原 亮	高知県における近年のブリ、ツバス銘柄の漁獲と海況の関係	中央ブロック資源海洋調査研究会	オリエンツホテル高知
10/3	漁業資源課	山下慶太郎	高知県周辺海域で漁獲されるカツオの漁況予測	中央ブロック資源海洋調査研究会	オリエンツホテル高知
10/3	漁業資源課	漁崎 盛也	土佐湾周辺におけるマルソウダの漁獲動向等について	中央ブロック資源海洋調査研究会	オリエンツホテル高知
11/19	漁業資源課	猪原 亮	室戸岬東岸における急潮予測技術の開発	令和元年度全国水産試験場長会全国大会	新潟東映ホテル(新潟市)
12/17	漁業資源課	山下慶太郎	高知県近海竿釣船によるカツオの漁獲動向	水産関係者との意見交換会「カツオ・ビンナガに関する最近の話題」	高知県立県民文化ホール
1/24	漁業資源課	山下慶太郎	高知県沿岸カツオ漁と黒潮流路との関係	国際水産資源関係研究開発推進会議 カツオ研究部会	清水テルサ(静岡県)

(3) 投稿論文・執筆等

所属	著者名	題目	投稿学会・書籍名等
漁業資源課	山下慶太郎	高知県周辺海域で漁獲されるカツオの漁況予測	黒潮の資源海洋研究第21号
漁業資源課	猪原 亮	高知県におけるブリ、ツバス銘柄の漁獲動向等について	黒潮の資源海洋研究第21号
漁業資源課	漁崎 盛也	土佐湾周辺におけるマルソウダの漁獲動向等について	黒潮の資源海洋研究第21号

(4) 研究会・シンポジウム等の開催

開催月日	開催名称	開催場所	参加人数
10/2～3	中央ブロック資源海洋調査研究会	オリエントホテル高知	79人
2/19	水産技術研究報告会	高知県水産試験場	20人

(5) 海洋漁業調査船 「土佐海洋丸」 運航実績

航海期間	調査項目	運航日数 (待機日除く)
4/4～12	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査 ・漁場一斉調査	9
5/8～13	・土佐湾、室戸東の各定線調査 ・漁場一斉調査	6
5/22～25	・浮魚礁モニタリング調査 ・土佐黒潮牧場ブイ（以下「黒牧」という。）6、8、13及び17号点検	4
5/29～30	・黒牧15号事故調査	2
6/4～10	・土佐湾、室戸東の各定線調査 ・大水深域の漁場整備に関する現地調査	7
6/18～20	・浮魚礁モニタリング調査	3
6/26	・回航（台風避泊）	1
7/1～7/6	・土佐湾、室戸東の各定線調査	6
7/20	・回航（台風避泊）	1
8/1～8/18	・土佐湾、室戸東の各定線調査	6
8/19～9/9	・回航（上架修繕）	2
9/10～9/16	・土佐湾、室戸東、足摺沖、室戸沖の各定線調査	7
9/20～9/23	・回航（台風避泊）	2
9/24～9/27	・浮魚礁モニタリング調査 ・黒牧13号点検	4
10/4～10/10	・土佐湾、室戸東の各定線調査 ・大水深域の漁場整備に関する現地調査	7
10/16～10/17	・浮魚礁モニタリング調査	2
11/7～11/14	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査	8
12/2～12/8	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査	7
1/8～1/16	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査 ・海底地形探査実習	9
2/2～2/9	・土佐湾、室戸東、宿毛湾の各定線調査	7
2/18～2/20	・黒牧13号点検	3
2/21～3/11	・回航（上架修繕）	2
3/12～3/19	・土佐湾、室戸東、宿毛湾、足摺沖、室戸沖の各定線調査 ・漁場一斉調査	8
計		113